

ベトナムで大規模な偽造粉ミルク摘発

2025年4月29日 作成

カテゴリー ベトナム一般概況 社会

ベトナムで大規模な偽造粉ミルク摘発

ベトナム国内において、警察当局は国際製薬ランスファーマ社およびハコフードグループ社を中心とする大規模な偽造粉ミルク製造・販売ネットワークを摘発した。偽造粉ミルクは全国規模で流通し、4年以上にわたり 600 種類近くが市場に出回り、売上は約 5000 億 VND に達していた。

対象商品には、糖尿病患者、腎疾患患者、未熟児や妊婦向けのものも含まれ、深刻な健康被害の懸念が高まっている。

経済専門家のヴ・ヴィン・フー氏は、長期間にわたり偽商品が流通していた背景には、食品安全管理体制の重大な欠陥があると指摘し、責任の所在を明確化する必要性を訴えた。

特に、2018 年施行の政令第 15 号により、特定の乳製品は企業による自己申告制となったが、後検査体制の不備が偽商品蔓延の温床となったと批判している。

また、監督官庁間の連携不足も問題視されている。ヴ・ヴィン・フー氏は、偽造ミルク流通に関与した個人・組織への厳罰と、正規企業の表彰を通じて、市場秩序と消費者信頼の回復が急務であると提言している。

以上